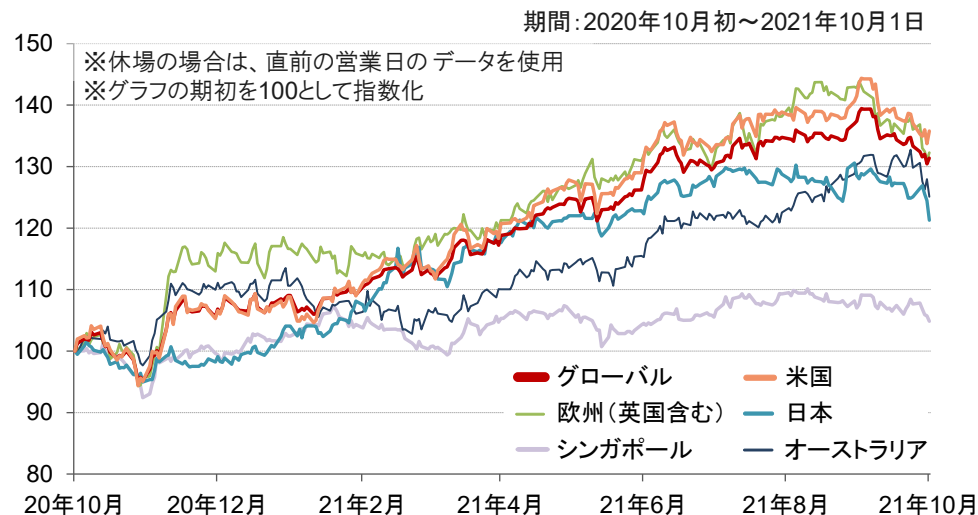


先週(9月27日～10月1日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週に行なわれた米英での金融政策決定会合以降の量的緩和縮小観測などを背景に、長期金利が上昇したことから、多くの国・地域で下落し、全体では、前週末比▲1.5%となりました。

- 米国では、前週からの量的緩和縮小観測に加え、原油高などを背景としたインフレ懸念、連邦債務の上限引き上げを巡る動向なども重しとなり、長期金利は一時、6月中旬以来の高水準をつけました。株式市場が軟調に推移するなか、REITも小幅安となりました。
- 欧州では、世界的な長期金利上昇に加え、ドイツの9月の消費者物価指数速報値が約28年ぶりの高水準をつけ、インフレ加速がみられたことなども重しとなりました。世界的なサプライチェーンの制約による景気への影響なども懸念され、REITは下落しました。
- 香港では、債務問題が懸念される中国不動産開発大手が保有株売却などを発表したことや、中国人民銀行(中央銀行)が不動産市場の安定などに向け、過熱リスク抑制に注力する姿勢を示したことなどから、REITは上昇しました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2021年10月1日時点(1週間前=9月24日、3ヵ月前=7月1日、6ヵ月前=4月1日、1年前=2020年10月1日、3年前=2018年10月1日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	704.92	▲ 1.5	1.2	10.6	31.4	28.9
米国	1,709.31	▲ 0.9	2.0	12.4	35.8	36.1
カナダ	1,418.31	▲ 1.7	3.0	13.9	38.8	28.9
欧州(ユーロ圏)	592.76	▲ 3.0	▲ 3.7	5.9	32.6	▲ 13.8
英国	100.81	▲ 2.6	4.3	11.6	31.7	15.8
日本	532.08	▲ 3.0	▲ 4.3	3.1	21.3	29.3
香港	839.80	2.1	▲ 9.6	▲ 1.9	12.4	▲ 3.3
シンガポール	746.73	▲ 2.6	▲ 0.7	▲ 0.4	4.8	21.0
オーストラリア	996.90	▲ 3.6	3.1	13.7	25.1	32.7

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	111.05	0.3	▲ 0.4	0.4	5.2	▲ 2.5
カナダ・ドル	87.80	0.4	▲ 2.1	▲ 0.4	10.6	▲ 1.2
ユーロ	128.79	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 1.1	3.9	▲ 2.4
英ポンド	150.47	▲ 0.6	▲ 2.0	▲ 1.7	10.6	1.3
香港ドル	14.26	0.3	▲ 0.7	0.3	4.8	▲ 2.0
シンガポール・ドル	81.88	0.1	▲ 1.0	▲ 0.4	5.8	▲ 1.4
オーストラリア・ドル	80.67	0.3	▲ 3.2	▲ 4.2	6.4	▲ 2.0

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。